



最後の一枚に注目

(11月16日 子供会室内スポーツ大会ドミノ倒し)

第24代ミス伊豆の踊り子に 小倉彩瑛さん 伊豆市出身

一般公募した「第24代ミス伊豆の踊り子オーディション」の最終審査が10月26日に行われ、同日行われた河津ふれあいまつりでお披露目されました。

町と町産業経済活性化連絡協議会は10月26日、「第24代ミス伊豆の踊り子オーディション」の最終審査を河津桜観光交流館で行いました。
踊り子に星野礼奈さん(21歳) 東京都、鈴木滯さん(19歳) 東伊豆町が選ばれました。
審査会終了後、会場ではミス伊豆の踊り子には、小倉さんが「大変光栄です。文学の里河津を多くのの人に広められるようがんばります」と選ばれた感想と今後の決意を語りました。
3人はこれから2年間、町内外で実施する観光キャンペーンなどで伊豆の踊り子の衣装を身にまとい、町の観光PRに活躍します。



左から星野礼奈さん、小倉彩瑛さん、鈴木滯さん

力作展示と舞台披露で にぎわいみせた文化祭

町文化協会主催の町民文化祭展示部門が11月2、3日の連日、南小学校体育館で行われ、同じく舞台部門が9日に開催されました。

町文化協会(池田静子会長)主催の第33回河津町民文化祭展示の部が11月2日、3日の連日、南小学校体育館で開催され、多くの家族連れや地域住民でにぎわいました。
協会加盟団体や個人のほか、幼稚園や小中学校、生涯学習教室受講者なども多数出展。来場者は書や絵画、写真など制作者の熱心な取り組みが伝わる力作を観賞し、芸術の秋を楽しみました。
また、11月9日には同体育館で舞台の部が行われ、河津中学校吹奏楽部や谷津子ども会など全12団体が出演し、日頃の練習の成果を披露しました。フラダンスやストリートダンス、太極拳、南小6年生有志による南中ソーランなどどれも見応え十分で、来場者は出演者に盛大な拍手を送っていました。



力作の数々を眺める来場者



舞台部門の1番手で演奏した河津中吹奏楽部

町表彰式で 功績ある4人を表彰

町表彰式が11月3日、役場議場で行われ、長年にわたり社会福祉の増進や文化的教育の推進など町の振興発展に貢献した4人に町長から表彰状が贈られました。



式典後の記念撮影

- 【功労表彰】
 - 稲本徳正さん(72歳) 町固定資産評価審査委員および社会福祉協議会理事、行政連絡委員、区長会長、町収入役、助役を歴任し、多方面にわたり町の発展に貢献されました。
 - 小鍋 小鍋 町民生委員児童委員を5年以上在職し、多方面にわたり功績顕著に活躍されました。
 - 山田貢さん(84歳) 町遺族会役員を10年以上在職し、会の運営および地域福祉の向上に貢献されました。
 - 鳥澤廣文さん(64歳) 町遺族会役員を10年以上在職し、会の運営および地域福祉の向上に貢献されました。
 - 堤安江さん(70歳) 多年にわたり町民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉などの地域社会福祉の向上に貢献されました。
 - 上佐ヶ野 上佐ヶ野 多年にわたり町社会教育委員として、文化的教育、生涯学習、社会体育などの発展に寄与されました。
 - 田中 田中 多年にわたり町社会教育委員として、文化的教育、生涯学習、社会体育などの発展に寄与されました。
 - 上佐ヶ野 上佐ヶ野 多年にわたり町民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉などの地域社会福祉の向上に貢献されました。
 - 下峰 下峰 多年にわたり町民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉などの地域社会福祉の向上に貢献されました。
- 【有働表彰】
 - 鈴木博さん(76歳) 多年にわたり町民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉などの地域社会福祉の向上に務めたほか、行政連絡委員を務めるなど地域行政の発展に貢献されました。
 - 稲葉慶子さん(74歳) 多年にわたり町社会教育委員として、文化的教育、生涯学習、社会体育などの発展に寄与されました。
 - 堤安江さん(70歳) 多年にわたり町民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉などの地域社会福祉の向上に貢献されました。
 - 上佐ヶ野 上佐ヶ野 多年にわたり町民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉などの地域社会福祉の向上に貢献されました。
 - 下峰 下峰 多年にわたり町民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉などの地域社会福祉の向上に貢献されました。
- 【郡社会福祉協議会会長表彰】
 - 鈴木健彦さん(67歳) 町母子寡婦福祉会役員を10年以上在職し、会の運営および地域福祉の向上に貢献されました。
 - 平川きぬ子さん(66歳) 町母子寡婦福祉会役員を10年以上在職し、会の運営および地域福祉の向上に貢献されました。

町社会福祉大会で 社会福祉の功績を表彰

町社会福祉大会が11月12日、役場ふれあいホールで行われ、社会福祉活動に功績があった5人に表彰状と記念品が贈られました。

- 【郡社会福祉協議会会長表彰】
 - 鈴木健彦さん(67歳) 町母子寡婦福祉会役員を10年以上在職し、会の運営および地域福祉の向上に貢献されました。
 - 平川きぬ子さん(66歳) 町母子寡婦福祉会役員を10年以上在職し、会の運営および地域福祉の向上に貢献されました。
- また、鈴木健彦さんは町社会福祉協議会会長表彰も受賞されました。
表彰式後、県地震防災アドバイザー 郷隆志氏を講師に迎え、記念講演が行われました。東日本大震災の復旧活動など、講師の実体験を踏まえた内容に、参加者は熱心に耳を傾けていました。
- 下峰 下峰 多年にわたり町民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉などの地域社会福祉の向上に貢献されました。
- 上佐ヶ野 上佐ヶ野 多年にわたり町民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉などの地域社会福祉の向上に貢献されました。
- 鳥澤廣文さん(64歳) 町遺族会役員を10年以上在職し、会の運営および地域福祉の向上に貢献されました。
- 堤安江さん(70歳) 多年にわたり町民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉などの地域社会福祉の向上に貢献されました。
- 上佐ヶ野 上佐ヶ野 多年にわたり町民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉などの地域社会福祉の向上に貢献されました。
- 下峰 下峰 多年にわたり町民生委員児童委員として、民生の安定と児童福祉などの地域社会福祉の向上に貢献されました。



表彰を受ける鈴木健彦さん(右)

災害時の支援調整を確認

町災害ボランティア本部立上げ・運営訓練

町災害ボランティアコーディネーター連絡会（石田宗重会長）主催の町災害ボランティア本部立上げ・運営訓練が11月16日、町保健福祉センターで行われました。災害復旧ボランティアが各地から集まったことを想定した訓練に、近隣のボランティアコーディネーターや町自主防災会から80人が参加し、グループ編成や資料貸し出しなど、本番さながらの訓練を実施しました。



グループ編成後、活動内容の留意点をスタッフが説明



和気あいあいと楽しむ参加者

和気あいあいと親睦深める

シニアクラブ河津グラウンドゴルフ大会

シニアクラブ河津（相馬理雄会長）主催のグラウンドゴルフ大会が11月16日、南小学校グラウンドで行われ、会員72人が参加しました。会員同士の親睦を深めることを目的に、年3回開催し、チーム戦と個人戦で合計得点を競いました。参加者は、ホールインワンを決めたり、短い距離を外したりと一喜一憂しながら、和気あいあいとグラウンドゴルフを楽しみました。

防災力の向上を目指して

町防災士会発足式

町防災士会発足式が10月27日、役場災害対策本部室で行われ、NPO法人日本防災士機構が認定した防災士の有資格者11人に、相馬宏行町長から委嘱書が手渡されました。相馬町長は「会員同士の関係を密にして、防災・減災に務めていただきたい」と会員を激励。会長に相馬義人さん＝筏場＝、副会長に寺林栄さん＝田中＝が選任され、今後の活動について話し合いました。



賀茂地区初となる防災士の協力体制を確立



買い物客でにぎわう町の出店ブース

渋谷区で町の特産品を販売

渋谷区くみんの広場に出店

渋谷区で開催された「渋谷区くみんの広場」が11月2日、3日の連日、東京都渋谷区で行われ、町・観光協会・商工会・JAなどで構成する町産業経済活性化連絡協議会と町農業経営振興会が出店しました。わさび漬や早生みかん、アジの干物、梅干し、切り花などを販売した町のブースは盛況で、来場客は買い物袋いっぱいになり地場産の商品を買い求めていました。



上 歓声が上がったミス伊豆の踊り子らによる投げもち
左 ゲームコーナーの射的に夢中な子どもたち

海藻を使ったコースター作り

海藻おしば教室

町教育委員会主催の生涯学習講座さくらアカデミー「海藻おしば教室」が11月13日、海藻おしば同好会の池田静子さん＝谷津＝を講師に迎え、町立文化の家生涯学習室で行われました。受講者は約20種類の中から使用する海藻を選び、海藻おしばを使ったコースター作りに挑戦しました。台紙に海藻を配置し、つまようじで丁寧に形を整えるなど熱心に取り組んでいました。



講師の池田さんから海藻の特徴を聞く参加者

まちの出来事

多彩なイベントで大盛況

河津ふれあいまつり

河津ふれあいまつりが10月26日、河津桜観光交流館駐車場で開かれ、多くの来場者でにぎわいました。会場には地場産品や木工品の販売、健康相談、ゲームコーナーなど29店舗が出店し、寄せ植え講座など多彩なイベントが行われました。また、ステージでは河津町新生総おどり「花こよみ」やフラダンス、楽器演奏などが会場を盛り上げ、最後は「第24代ミス伊豆の踊り子オーディション」で選ばれたミス伊豆の踊り子による恒例の投げもちが行われました。

音楽に合わせて肩をたたく園児たち



いつまでも元気でいてね

さくら幼稚園デイサービス訪問

さくら幼稚園年長児が11月10日、町と社会福祉協議会のデイサービスを訪問し、利用者との交流会を実施しました。園児たちは自己紹介をしたあと、音楽に合わせて利用者の肩をたたいたり、童謡の合唱や踊りを披露したりして、楽しいひとときを過ごしました。最後に、フクロウの形に折った折り紙に、木の実などで飾りつけをした手作りの壁掛けをプレゼントしました。



図書館だより

No.140

http://www.bunkanoie.town.kawazu.shizuoka.jp

【開館時間】
9:00~18:00 土・日は17時まで
【休館日】月曜・祝日・月末日
【問い合わせ】
町立文化の家図書館 ☎34-1115

図書館カレンダー 12月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。
(12月27日から1月3日まで返却ボックスのご利用もできません)

1月は3日まで休館、4日から開館します。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会
幼児向け 14時30分~
12月7・14日
(日曜日)

乳幼児向けの読み聞かせ
「はらぺこあおむしの会」
0・1・2歳児向け 10時10分~10時30分
2・3歳児向け 10時40分~11時
12月4・11・18・25日
(毎週木曜日)
幼児向け 14時30分~15時
12月18日
(第3木曜日)

小学生向けの読み聞かせ
「時間のはこぶね」
小学生向け 15時50分~16時20分
12月4・11・18・25日
(毎週木曜日)

※おはなし会は読み聞かせ室で行います。
変更がある場合は、図書館に掲示します。

図書館員のオススメ本

人気シリーズの新刊を揃えました！ぜひ手に取ってみてください。

山崎豊子全集 全23巻

山崎豊子／新潮社

1957年に『暖簾』を刊行。翌年、『花のれん』で直木賞受賞。『白い巨塔』『不毛地帯』『二つの祖国』『大地の子』『沈まぬ太陽』などの著作はすべてベストセラー。同書は毎日出版文化賞特別賞受賞。



日曜日の教室シリーズ 既7巻

作・村上しいこ／講談社



21世紀空想科学小説 全9巻

作・東野司ほか／岩崎書店



☆図書館イベント☆

大好評!! 大人のための読書会

■11月8日、講師に鈴木基さんを迎え、「大人のための読書会」を行いました。会では、芥川龍之介の作品を読み解きました。受講生は「作品を深く味わうことができた」、「楽しかった。来年もぜひ参加したい」と感想を話していました。



参加者に好評な読書会

☆かわづっこ子育てねっと主催☆

祝!! さくらの会10周年記念 クリスマス会を開催

■と き 12月21日(日) ■ところ 文化の家生涯学習室
14時30分~15時30分



語りかけから、始めよう。と き：12月18日(木)13時~
今月のブックスタート ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：平成26年8月生まれの赤ちゃん

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
貸出中の場合は予約できます。

書名(一般書)	著者名	出版社
風花帖(かざはなじょう)	葉室 麟	朝日新聞出版
一人っ子同盟	重松 清	新潮社
ここはポツコニアン4	宮部 みゆき	集英社
スポーツ選手の栄養満点ごはん	河谷 彰子/監修	日東書院
シニアの集団体操34&支援6つの極意	斎藤 道雄	黎明書房

書名(児童書)	著者名	出版社
きらきら は・は・歯	室井 滋/文 長谷川 義史/絵	世界文化社
ぼくはここで、大きくなった	アンヌ・クロザ/作 こだま しおり/絵	西村書店
らくごで笑見科	斉藤 洋/作 陣崎 草子/絵	偕成社
超カンタン けん玉教室	日本けん玉協会/監修	金の星社
紙コップのオリオン	市川 朔久子	講談社

フレッシュ

302

くぎ打ち修行中!!

谷澤 大弥さん

たにざわ だいや
見高浜
19歳 A型 いて座
鈴木板金



はつらつとした笑顔で取材に答えてくれた見高浜の谷澤大弥さんは、谷津地区の鈴木板金で働く社会人1年目のフレッシュさんです。親方からの誘いをきっかけに務め始めて半年が過ぎ、仕事の感想を聞くと「道具の整理整頓を心がけていますが自分のやることに精いっぱい、周りを見ることはできません、なかなか段取りもうまく組みません」と、仕事の難しさを実感している様子で話す大弥さん。

仕事の主な内容は親方の助手ですが、ただ今くぎ打ちを修業中。「くぎ打ちの仕事の基本」という親方の言葉に「くぎ打ちの仕事は、道具の整理整頓を心がけていますが自分のやることに精いっぱい、周りを見ることはできません、なかなか段取りもうまく組みません」と、仕事の難しさを実感している様子で話す大弥さん。

【取材】島崎由美子さん(民間広報協力員)

夢

12

サッカーの日本代表になってワールドカップで優勝したい

水谷 柁真くん

みずたに しゅうま
浜
南小学校6年



練習に励む水谷くん

ぼくの将来の夢は、サッカーの日本代表になってワールドカップで優勝することです。今、「アスルクラロ伊豆」に入って、ゴールキーパーをやっています。練習は、週に三回あります。ゴールキーパーをやるのは、シュートや一対一の練習のときです。ぼくは、高いボールがきたときに、失点することが多いです。だから、高いボールがきたときには、落下地点にしっかりと入って一番高い位置で捕れるように心がけています。夏休みに出場した「伊豆チャンピオンズカップ」では、一失点しかな

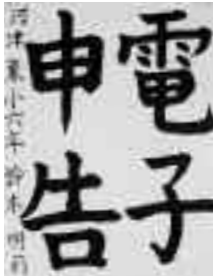
いで、優勝できました。ぼくの目指している選手は、メキシコ代表のオチョアというゴールキーパーです。ワールドカップでメキシコとブラジルが対戦したとき、プレッシャーがかかっているはずなのに、ブラジルのシュートを体をはってとめていました。このプレーを見て、こんなプレーヤーになりたいと思いました。大人になったら、今まで練習してきたことを全て出し切って、世界の中でも注目されるトッププレーヤーになりたいです。そして、日本代表としてワールドカップで優勝したいです。



news and info



上 ポスターの部、佐藤友美さんの作品
右 習字の部、鈴木明莉さんの作品



news

税の役割を理解しよう
税に関する作品を展示

伊豆下田納税貯蓄組合連合会は、小・中学生を対象に税に関する関心を高めてもらい、税の役割を正しく理解してもらうと、税に関する作品を募集しました。町内の小学校6年生が応募した作品は、11月1日から4日まで、河津桜観光交流館2階展示室に展示されました。優秀作品受賞者は次のとおりです。

【ポスターの部】
佐藤友美さんⅡ浜Ⅱ(南小6

年) 県納税貯蓄組合連合会銀賞受賞 土岐苗月さんⅡ上佐ヶ野Ⅱ(西小6年) 伊豆下田納税貯蓄組合連合会佳作受賞

【習字の部】
鈴木明莉さんⅡ見高入谷Ⅱ(東小6年) 伊豆下田納税貯蓄組合連合会長賞受賞 森智佳子さんⅡ浜Ⅱ(南小6年) 河津町長賞受賞 櫻井凜佳さんⅡ泉奥原Ⅱ(西小6年) 河津町教育長賞受賞

【作文の部】
丸山さとわさんⅡ田中Ⅱ(南小6年) 伊豆下田納税貯蓄組合連合会佳作受賞

news

よろしくお願ひします
教育委員を任命

任期満了に伴う町教育委員の任命について、9月町議会定例会で板垣秀樹さんⅡ沢田Ⅱ(再任・2期目)、白井晴子さんⅡ谷津Ⅱ(新任)が同意され、相馬宏行町長から任命書の交付が行われました。任期は、平成26年11月19日から平成30年11月18日までの4年間で、教育委員会は、教育長と非常勤の委員計5人で構成され、毎月行う定例会で教育行政に



任命書を受け取る再任の板垣さん(左) 新任の白井さん(右)

関する議事について審議しています。

問 教育委員会
(34)1117

平成28年4月1日からの温泉事業の計画について
第2次給湯事業基本計画策定

現在町で行っている温泉事業は平成28年3月31日で25年を経過し、第1次給湯事業が終了となります。今後も継続して温泉供給をすることとし、新たに第2次給湯事業基本計画を策定しました。基本計画の概要をお知らせします。

給湯期間(事業期間)
15年間(平成28年4月1日〜平成43年3月31日)

今後の予定
平成28年1月以降に、加入受付開始を予定しています。詳しい内容については、広

加入金 (税別)
新規・継続に関係なく加入金が必要

加入金区分	現行	次計画	
従量制	5%	100万円	30万円
	7.5%	120万円	36万円
	10%	150万円	45万円
	20%	200万円	60万円
定量制	5%	200万円	60万円

温泉料金 (税別)
改定せず現行を維持

加入金区分	基本使用量	基本料金	超過料金
従量制	5%	15 m ³	9,900円
	7.5%	20 m ³	11,000円
	10%	50 m ³	24,700円
	20%	100 m ³	44,000円
定量制	5%	216 m ³	71,500円

報かわづ・回覧版などで改め
てお知らせします。

保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付
日時 12月15日(月)
13時30分~15時30分
1月5日(月)
13時30分~15時30分
場所 保健福祉センター

■育児相談
子育てには悩みがつきもの…、一人で悩まないで相談してください。
日時 1月6日(火)
9時30分~11時30分
場所 保健福祉センター
ふれあいホール
対象者 子育て中の保護者
内容 身体測定、離乳食、育児相談など
持ち物 母子健康手帳

■母親学級(予約制)
妊婦さんのための教室です。
2回1コースの内容です。都合の悪い人は、どちらか1回の参加でもかまいません。
日時 1月8日(木)
13時30分~16時
内容 母と子の歯科保健など
日時 1月15日(木)
9時30分~13時30分
場所 保健福祉センター 2階
内容 妊婦体操・呼吸法について、分娩の準備と経過など
持ち物 母子健康手帳 動きやすい服装でお越しください。

●今月のテーマ
手軽にできる
千枚漬け

健康レシピ③

保健福祉課 ☎34-1937

かぶの千枚漬け

【提供】町健康づくり食生活推進協議会



■1人分栄養量(30g分)
エネルギー 40kcal 塩分 1g

材料
皮をむいたかぶ(又は丸大根)…3kg
昆布、赤唐辛子、柚子皮など…適量

作り方
①かぶを薄く切りボウルに入れる。
②合わせ酢の調味料を鍋に入れ、沸騰直前に火を止め、熱いうちに①のかぶにかける。
③冷めたら冷蔵庫に入れて保存する。漬けて2日目目が食べ頃です。
④お好みで昆布(細く切る)、赤唐辛子(小口切り)、柚子皮(千切り)を入れる。

「千枚漬け」と言えば京都の聖護院無の漬物が有名ですが、家庭でもかぶや丸大根を使って、手軽に漬けることができます。冬の時期に作るのが最適です。ぜひ、お試しください。

合わせ酢
水……………200cc
酢……………400cc
塩……………80g
砂糖……………600g

毎月19日は食育の日
家族そろって食事を楽しみましょう



生きがいと健康づくりのイメージキャラクター「ちゃっぴー」©静岡県 河津町健康づくり食生活推進協議会

早期発見のために
乳がん検診

40歳を過ぎたら2年に1度は必ず受診しましょう。

■対象者 40歳以上で平成26年度に偶数歳になる女性(奇数歳になる人も受診可能)

■内容 マンモグラフィ検診

■負担金 1,000円(70歳以上無料)

【問い合わせ】
保健福祉課 ☎34-1937

乳がんマンモグラフィ検診の日程

区分	実施日時等	申込先
【集団検診】 保健福祉センター 検診車	1月7日(水)~9日(金)、13日(火)~17日(土)、19日(月) 8時50分~13時50分 1日最大32人まで	保健福祉課 ☎34-1937
【個別検診】 佐藤医院 (浜)	1月13日(火)~2月12日(木) 月~木(祝日を除く) 9時~12時 1日5人まで	佐藤医院 ☎32-0551
【個別検診】 伊豆今井浜病院 (見高)	1月7日(水)~2月19日(木) 火(9時~11時30分、13時~16時)※水・木は午後のみ 希望日1週間前までに要電話予約(申込開始12月16日~)	伊豆今井浜病院 ☎0120-246-789 (受付時間14時~17時)
【個別検診】 下田メディカルセンター (下田市)	1月7日(水)~2月27日(金) 月~金(14時~17時) 希望日1週間前までに要電話予約(申込開始12月15日~)	下田メディカルセンター ☎25-2525 (受付時間8時30分~17時)

ひとの動き

戸籍だより

(10月1日～31日届出)

相談

身近なこと生活相談へ

日時 12月17日(水)、1月21日(水)
10時～15時
場所 保健福祉センター
ボランティア団体室
問 社会福祉協議会 ☎34-1286

日本年金機構出張相談

日時 1月9日(金)
9時30分～11時30分
13時～14時
場所 下田市役所 (要予約)
問 町民生活課 ☎34-1932
(予約は下田市役所国保年金係 ☎22-3922まで)

お知らせ

住民基本台帳の閲覧者公表

住民基本台帳法第11条第3項の規定に基づき、平成25年11月1日から平成26年10月31日までの間に、河津町住民基本台帳の閲覧者を次のとおり公表します。(全1件)

閲覧機関 自衛隊静岡地方協力本部
閲覧日 2月18日
請求理由 募集広報対象者に対し、採用試験案内を送付するため
閲覧範囲 平成8年4月2日から平成9年4月1日までに出生したひと
問 町民生活課 ☎34-1932

今月のふれあい町長室

相馬町長と直接対話できます。事前に電話予約してください。
日時 12月22日(月)
13時30分～
1人20分程度 団体不可
場所 役場町長室
予約受付 12月15日(月)～19日(金)
問 まちづくり推進課 ☎34-1924



犬・ねこ引き取り

飼い主のいない犬・ねこに限ります
日時 12月17日(水)
10時40分～10時50分
場所 役場前駐車場
問 町民生活課 ☎34-1932

医療従事者の届出は1/15までに

医療従事者は、2年に一度、12月31日現在の就業状況を届け出ることになっています。12月中旬に県から各職場を通じて「届出票」を配布しますので、期限までに提出してください。

医師、歯科医師、薬剤師
住所地または就業地を管轄する保健所
保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士および歯科技工士
就業地を管轄する保健所
提出期限 1月15日(木)
問 県健康福祉部(医師・歯科医師・薬剤師) ☎054-221-3357 (上記以外) ☎054-221-2407

訪問介護員研修を開催

介護サービスの適正な提供および質の向上を図る研修を無料で開催します。
日時 1月30日(金)、31日(土)、2月15日(日)の3日間 9時～16時
場所 みくらの里(下田市吉佐美)
対象 指定訪問介護事業所におけるサービス提供責任者
内容 訪問介護適正実施研修など
申込 1月20日(火)まで
問 社会福祉法人 梓友会 ☎27-3000

献血にご協力ください

日時 1月7日(水)
10時～11時30分 12時30分～15時30分
場所 保健福祉センター 献血車
献血の種類 400ml献血 200ml献血
持ち物 献血手帳、献血カード
問 沼津赤十字センター ☎055-924-6611

短歌「あいのうた」募集

県では、出会いや恋愛、子育てをテーマに短歌「あいのうた」を募集します。
募集部門 一般の部、ジュニアの部(高校生以下)
募集期間 1月8日(木)まで
その他 審査結果は平成27年2月に県ホームページで発表する予定です。詳しくは<http://ainouta-shizuoka.jp>まで。
問 県健康福祉部こども未来課 ☎054-221-2037

第3回大学生等就職フェア

日時 12月17日(水) 12時～16時
(受付11時30分～)
場所 きらめっせ沼津(沼津市大手町1-1-4) 入場無料
対象 平成27年3月卒業予定の学生および卒業後3年以内の求職者
問 県経済産業部雇用推進課
<http://www.koyou.pref.shizuoka.jp>
☎054-221-2573

放送大学4月生を募集

平成27年度第1学期(4月入学)の学生を募集します。放送大学はテレビなどの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。無料で資料を郵送します。
出願期間 3月20日(金)まで
問 放送大学静岡学習センター ☎055-989-1253

年末年始ごみ収集日とエコセンターへの持ち込み

年末年始、持ち込みごみの受付は大変混雑しますので、早めの処理を心がけるようご協力をお願いします。
問 町民生活課 ☎34-1932
エコクリーンセンター東河 ☎0557-95-7111

とき	収集業務内容	持ち込みごみ受付時間 エコクリーンセンター東河
12月23日(火)	粗大ごみ・金属類・乾電池	8時15分～16時30分
12月24日(水)	燃やすごみ(通常どおり)	
12月25日(木)	びん類・埋め立てごみ	休みです。(持ち込み不可)
12月26日(金)	燃やすごみ(通常どおり)	
12月27日(土)	収集は休みです。ステーションにごみを出さないでください。	8時15分～16時30分
12月28日(日)	燃やすごみ(通常どおり)	
12月29日(月)	燃やすごみ(通常どおり)	8時15分～11時
12月30日(火)	空き缶(特別収集)	
12月31日(水)	収集は休みです。ステーションにごみを出さないでください。	休みです。(持ち込み不可)
1月1日(木)	燃やすごみ(特別収集)	
1月2日(金)	収集は休みです。ステーションにごみを出さないでください。	8時15分～16時30分
1月3日(土)	燃やすごみ(通常どおり)	
1月4日(日)	燃やすごみ(通常どおり)	
1月5日(月)	燃やすごみ(通常どおり)	
1月6日(火)	資源ごみ(通常どおり)	

人口と世帯

(11月1日現在)

人口	7,722人	前月比(-16)
(男)	3,725人	
(女)	3,997人	
世帯数	3,304世帯	前月比(-5)

便利ツール

町の行政情報はホームページやスマートフォンでも閲覧できます。右の2次元バーコードを読み取るとスマートフォン版サイトにアクセスできます。ご活用ください。



河津町24時間電話健康相談ダイヤル

育児・医療・健康・介護について
年中無休で各分野の専門スタッフが相談に応じます
(電話健康相談専門事業者への委託事業)

交通事故にあったときは
示談の前に必ず連絡を

Let's
ほけん塾
最終回

問 町民生活課保険年金係
☎(34) 1932

交通事故など第三者の行為によって、けがや病気になった場合でも、保険証を使ってお医者さんにかかることができます。このような場合、本来治療費は加害者が全額負担するのが原則ですが「第三者行為による傷病届」を届け出ることによって、一時的に国保や後期高齢者医療で立て替え払いをし、あとで加害者に請求をします。

ただし、届出をする前に示談が成立していたり、加害者から直接治療費を受け取っていたりすると、保険証を使って治療が受けられなくなる場合があります。警察に届け出ると同時に必ず相談、届出をして下さい。

届出に必要なもの
保険証、印鑑、事故証明書(後日でも可)

*国保と後期高齢者医療を紹介する「ほけん塾」は最終回となりますが、制度の不明な点などお気軽に町民生活課担当窓口までご相談ください。

